

☆九州大学 大学院農学研究院 食品製造工学分野 教員 募集☆	
募集人員	准教授 1人
任期	任期なし(65歳定年)
専門分野	<p>本分野では、食品の加工に伴う品質変化とその機構解明、並びに食品の新規加工技術の開発に関する教育と研究を行っています。当該講座の教育研究目標を達成するためには、上記の目的に寄与する化学工学、機械工学、情報工学に関する先端領域への展開が不可欠です。そのなかでも、</p> <p>1) 高品質な食品の製造に関する加工技術の開発と応用に関する教育研究 2) 食品の製造に関する品質評価技術の開発と応用に関する教育研究 等の領域における先進的教育研究を推進しうる方を求めています。</p>
担当授業科目	<p>(1) 大学院・修士課程および博士課程(生命機能科学専攻食料化学工学教育コースおよび国際コース)食品工学特論, 食品加工学特論, 食品品質学特論, 食料化学工学プロジェクト演習, フードサイエンス・フードシステム論, 等</p> <p>(2) 学部(応用生物科学コース食糧化学工学分野、国際コース, 基幹教育科目)食品製造機械学, 単位操作, 物理化学実験, 食品製造工学実験, Bio-engineering, 自然科学総合実験, 基幹教育セミナー, 課題協学科目, 等</p>
応募資格	<p>次の要件を全て満たす者 博士の学位を有するとともに、上記の領域1)および2)において優れた業績と該博な知識を有し、大学院および学部担当教員として学生の教育や研究指導に熱意をもって取り組む方</p>
応募書類	<p>(1) 略歴書 (2) 業績目録(新しい順に記載) (3) これまでの研究概要と今後の研究に関する抱負 (4) これまでの教育概要と今後の教育に関する抱負 (5) 主要論文の別刷りのPDF(5編) (6) 推薦者</p> <p>応募書類の詳細については、下記ホームページを参照してください。 URL: http://www.agr.kyushu-u.ac.jp/news/file/p210428.pdf</p>
着任時期	教授会承認後可能な限り早い時期

応募締切	令和3年6月30日(水)必着
選考方法	書類による選考の後、面接等を行います。ただし、その場合の交通費等は自己負担となります。
合否連絡	選考終了後、書面にてお知らせいたします。
書類送付先	九州大学ファイル共有システム(Proself)によるアップロード提出:上記(1)～(6)のPDF化した書類を提出締切日までにアップロードしてください。応募の詳細については、下記ホームページを参照してください。 URL: http://www.agr.kyushu-u.ac.jp/news/file/p210428.pdf
問合せ先	九州大学大学院農学研究院 生命機能科学部門 食料化学工学講座 食品製造工学分野 准教授候補者選考委員会 委員長 角田 佳充 電話:092-802-4709 E-mail:kakuta@agr.kyushu-u.ac.jp

記載例

☆〇〇大学 〇〇学部 〇〇科 〇〇専攻 募集☆

- 募集人員： 助教 1 名
- 任期： 5 年(再任可、2 回まで)
- 専門分野： 生物化学工学(化学工学をバイオプロセスに積極的に応用できる方、バイオプロセスの学際領域の発展に意欲的な方を望みます。)
- 担当授業科目： [大学院博士前期] 専門分野の講義・演習など
[学部] 生物化学工学に関する講義、教養科目、学生実験、演習科目など
- 応募資格： 1. 博士の学位を有する者(採用時までに取り得可能な者を含む)
2. 研究と教育とに、熱意を持って取り組む意欲のある者
- 応募書類： 1. 履歴書(写真貼付、メールアドレス) 1 部
2. 研究業績リスト 1 部(研究費取得状況を含む)
3. 主要論文の別刷3編以内(各 1 部、コピー可)
4. これまでの研究業績概要および着任後の教育研究への抱負(2000字程度)
5. 責任ある意見を伺える方2名の氏名、所属、連絡先
※ 提出された書類は返却いたしません。
※ 提出された書類は、本公募の選考以外には一切使用いたしません。
- 着任時期： 採用決定後できるだけ早く
- 応募〆切： 平成 20 年 8 月 15 日(金)【必着】
- 選考方法： 書類審査による選考の後、必要に応じて面接等を行います。
- 可否連絡： 連絡は電子メールで行いますので、履歴書中に利用可能なメールアドレスを必ず記入して下さい。
- 書類送付先：
- 問合せ先：